

シルバー ところざわ

◆発行 社団法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 2000.10月25日発行



No.72



ヘルパーをめざして

猛暑のなか、学ぶ

この4月からスタートした介護保険を実りあるものにするため、ホームヘルパーの存在がぐんと重みを増してきた。そんな折り、所沢市シルバー人材センターでは、第一種のS.P.事業（2頁に解説）として、3級課程のホームヘルパー養成研修を8月1日から11月1日までの日程で開催している。主催は埼玉県高齢者生きがい振興財団だが、所沢市シルバー人材センターは狹山市シルバー人材センターと共に協力受託の形をとつて実施することになった。ヘルパーの需要が高まっている時期だけに、受講希望者は百余名にのぼったが、そのうち定員40名に絞られた。所沢市シルバー人材センター関係の受講者は18名（うち10名が男性）となつた。

3級課程は25時間の講義、17時間の介護技術の実習、8時間の現場研修をこなさなければならぬが、参加者は猛暑のなか、無遅刻、無欠席の熱心さでハードなプログラムをこなしている。

この4月からスタートした介護保険を実りあるものにするため、ホームヘルパーの存在がぐんと重みを増してきた。そんな折り、所沢市シルバー人材センターでは、第一種のS.P.事業（2頁に解説）として、3級課程のホームヘルパー養成研修を8月1日から11月1日までの日程で開催している。主催は埼玉県高齢者生きがい振興財団だが、所沢市シルバー人材センターは狹山市シルバー人材センターと共に協力受託の形をとつて実施することになった。ヘルパーの需要が高まっている時期だけに、受講希望者は百余名にのぼったが、そのうち定員40名に絞られた。所沢市シルバー人材センター関係の受講者は18名（うち10名が男性）となつた。

ホームヘルパー養成研修
(3級課程)

△目からうろこ」……「講義」

講義では「福祉とは、貧困者を救済することだ」という昔の人が、地域社会で通常の生活が送れるような社会をつくることなのだ」というノーマライゼーションの理念や、「どのような状態にある人もすべてその人らしく生きることが大事だ」というクオリティ・オブ・ライフという新しい福祉の視点を教わったり、「寝たきりは多くの場合、つくられるものだから、寝たきりにさせないお世話が大事だ」ということを学び、「目からうろこが落ちた」ようだと、多くの受講者は日々に言つていた。

△学んで樂々 : 「実技」

実技の方は勿論「受けよかつた」という内容ばかりだった。寝ている人がいる状態でのシーツ交換や、寝巻きの取替え、食事の介助、車椅子の操作



等、知ることの強みを充分味わされた体験だった。「介護者の力を少なく使って、より大きな効果をあげることが大事だ」と講師は強調されていたが、そのためにはどうしたらよいのか、講師の手捌きや綿密な手順を参考にしながら、一つ、ひとつ納得する課程であった。

△百聞は一見にしかず

…「現場訪問」

9月にはデイサービス等を提供している施設とヘルパーの在宅訪問を見学し、現場での経験を幅広いものにした。11月には、医療の基礎知識を学び、修了となる。

在宅介護が介護保険制度の中でも約百万人いると推定されるが、寝たきりにさせないお世話とはどういうものか、当事者の自立心を損わないような気配りなどについても学習した。

特集 シニアワークプログラムってなあに

「シニアワークプログラム」という言葉を最近よく耳にするなあ、と思っている方も多いでしょう。

当センター主催の講習会では、会員の方々の受講意欲を優先し、ご参加いただきました。本年度は当センターによる主催が4種(パソコン・障子・網戸・襖)開催され、また

つまり「SP」とは、近年、少子高齢化が進む中、日本経済の活力を維持していくため

に、働く意欲のある高齢者の力を活用し、積極的に社会参加していただくために、国(労働省)が各都道府県のシルバー人材センター連合に委託して実施している事業です。

埼玉県では、(財)埼玉県高齢者生きがい振興財団(埼玉県

シルバー人材センター連合、以下財団といふ)が「シニアワークプログラム(以下SP)」を受託しています。

SP講習会には、財団主催と当センター主催があります。センター主催は、その財団から当センターが受託して行っているものです。

この事業の受講対象者は、高齢者の雇用就業機会の確保が目的であるので埼玉県民の中で就業を希望する高齢者(60歳代前半層)の方ですが、



本年度は予算の関係で講習会を増やす事が出来ました。これからも興味を持たれた講習にはぜひご参加いただけます。

これからも興味を持たれた講習にはぜひご参加ください。各種基礎知識と技能の習得に役立てて下さい。そして、活躍の幅を広げましょう。

ニング講習は、当センターが協力受託することによって所沢市内で開催出来ることとなりました。特に現在、ホームヘルパー養成研修は多くの方々に受講していただいている主催が4種(パソコン・障子・網戸・襖)開催され、また

財団主催のなかでもホームヘルパー養成研修とビルクリー

◎ヘルパー養成研修会

平林 靖

シルバー人材センターの誘いに応じ研修会に参加した。講師の方々の現場からの声を中心とした講義に接し、老人問題の底の深さを痛感し、自分の知識の無さを反省した。

現在、介護保険の運用につい

て多くの問題が生じてゐるが、研修で得た知識を活かし、支援を必要としている老齢者をボランティアの形で応援したいと考えている。

参加者の声(1)

石井 幸次郎

デイケア等施設の現場を目当たりに見学し、地域ぐるみの介護の必要性とケアそのものの大きさを痛感しました。併せて、「介護を必要としない健康老人」作りを住民運動にまで盛り上げる必要を感じた。活動の輪を先ず自分の身のまわりからおこしていきたい。

浅見 とき

家事援助は私達の日ごろの腕を振うこと、時間の許す限り会話を相手の話を聞くすることが大切であると知らされました。

家事援助は私達の出番とし、知力・体力・判断力にすぐれている若い人達と共に協力し合う介護をお手伝い出来たら思つております。

◎襷張り替え講習会

睦浦 孝之

「まだ働きたい!」「今迄の分野とは違った仕事をしたい!」「自分を売りこむ技能を身につけたい!」「家の襷を自分で張り替えてみたい!」と思つていた矢先、就業の確保を促進する為の表題講習会に参加する機会を今回頂くことが出来た。

4日間と短期間だったが、多くの仲間と共に猛暑の折、加えて襷張りの作業環境を作るため密閉した部屋の中で、暑さと汗とも戦いながら、秋山講師の懇切・丁寧な講義と実技指導、そして事務局の皆さんのお世話により基礎的な知識と技能をしつ

かりと身につけることが出来たことは、大きな喜びであり、自分の腕に「ワザ」がついたことは誇りにもなった。

たが「紙と糊」とあなどる事なかれ!なかなか奥の深い仕事、今流行の

手軽に水やアイロンでの張り替えとは大いに違う!日本建築様式に合った部屋の装飾、心を休ませる憩いの部屋に欠かせない風情のある襷、伝統技能に基づいた作業を学ぶにあたり、参加者の真剣さ、時を忘れての一路上取り組みには正直圧倒された。素人議論の噴出!そこを秋山講師が分かり易くプロの手法、考え方を披露して頂き成る程!成る程!と納得。

最終日には誰しもが、自分の手でのものを作る喜び、出来た!やつた!の達成感を満喫して講習会を後にすることが出来た。今頃は、参加者宅の襷はみな張り替えも終わり、朝に夕に自分の作品を眺め満足感に浸つて

おられるのでは……想像する。私もその一人だが……

私たち高齢者の活力が社会で、人の為、自分の為役立つよう当局が企画して下さるこれらみ、その中から自ら学び生き甲斐、働き甲斐を見出し、健康で豊かに、これから的人生を歩もうと意を新たにさせて貰えた講習会でもあります。

◎障子張り替え講習会

小松 直行



37年間同じ職場に勤務し定年退職後、初めて、新しい組織に参加し人々とのふれあいを体験させて頂きました。秋山脩講師

の下で技能、技術を身に付け、向上をめざす第一歩となりました。私もさることながら、諸先生の方々も我流独学で出来ても

基本を理解し体験しなければ良い仕事には結びつかない。例えば、風の流れと糊の乾きの関連などは専門でなければ判らないだろうし、私のような素人では気がつかない。また、ただ糊を付けなければ良いだけでなく、次回の張り替えの時の合理性と棧を痛める事も防げる事になると思う。今回は参加者の内2名が女性で、男性より多くの質問をされ積極的であつたようで感心致しました。我々男性の働く時間も長くなつている現在、就業意識を変えて新たな仕事にトライしようと思ひます。「SC」がめざす共働・共助の目的達成のために、お互いの意思疎通が重要であることを痛感しました。今回体験させて戴き有り難うございました。

◎網戸張り替え講習会

市島 敏男



参加者の声(2)

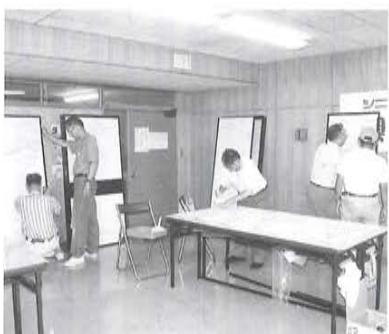
苦闘しながら張った苦い経験があり、是非プロの技を習得したいと思い、雨模様の7月25日講習会に参加しました。

午前9時30分、矢島事務局長のご挨拶があり、続いて講師の秋山先生から網戸の種類、実技上の注意事項等の講義があり、よいよ実技講習。まず先生の実技を見学、あまりに鮮やかな手捌きに全員見とれるばかり、約30名の講習生が5班に分かれそれぞれの班ごとに実技を始めます。最初のうちは振れたり、波打ったりで悪戦したが、枚数を重ねるに従い上手になつていくのが嬉しい。あちこちで自画自賛の声が・・・。うまくできたと思える作品を先生に見て頂くと意外なところに注意点を指摘されるなど、やはり慢心は禁物だと反省。最後に先生が幅広網戸を見事に仕上げるのを見ました。今回体験しました。

お互いの意思疎通が重要なことを痛感しました。今回体験させて戴き有り難うございました。

◎パソコン講習会

伊藤 文雄



今や時代はIT革命、老若男女を問わずパソコン、インターネットと賑やかである。私もついその気になつてパソコンを購入した。

マニュアルを片手に連日奮闘しているとき、たまたま広報「シルバーところざわ」で親睦会午後3時終了。今回の講習は私にとって大変意義あるものでした。今後一層努力し何らかのお役に立てれば幸いです。

このS.P事業でパソコン講習会を開催するというので参加しました。パソコンの基礎知識から、ワード・エクセル・インターネットと一通りのことを習いましたが、多種多様な機能の操作に最初に戸惑いを覚え、前途多

私はかつて、上智大学のアルフォンス・デーケン先生のお話を伺い深い感銘を受けました。

身近な人を失う時に備えて

薄学駄識

ある老サラリーマンが愛妻を癌で亡くされた。残された妻が困らないようにと、寝る前に必ずガスを点検することや風呂の掃除の仕方、ゴミの出し方、衣更えの時期の衣類の所在まで、日常生活のやり方の一つ一つが細かく記されていた。

いくら現在、女性の平均寿命の方が長いとはいえ、すべての家庭で妻が後に残るとは限らないでしょう。今日もどこかで妻に先立られ、ひとり台所にぼう然としたたずむ男性がいても不思議ではないのです。

先生は、身近な人を失つたら、あすべきだった、こうしておけば良かった、と後悔に苦しむ人は世界中に多いのは周知の事実です。こうした悲劇を少しでも減らすには、まず、経済

難の感がありました。しかし、その内容が大変豊富で、しかも興味深く、また奥が深いのに改めて驚かされました。

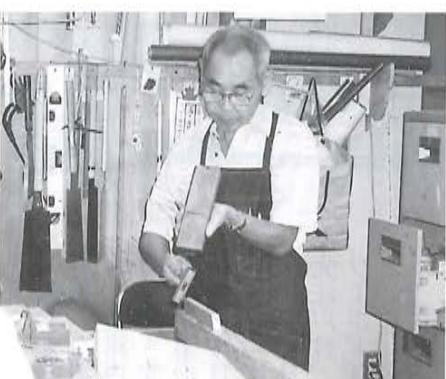
講習会では、斎藤功、佐々木

所沢市ではごみ減量・リサイクル推進の施策を積極的に進めしており、その一環として平成8年12月東所沢和田2丁目に「所沢市リサイクルふれあい館」(敷地面積・約957m² 延床面積・223m²)が設立された。ここは家庭から出された粗大ゴミの中から再利用可能なものを修理再生し希望者に安く販売する施設で、現在7名の方が働いている。そのうちシルバー人材センターから派遣されている会員Tさんを訪ね、仕事の内容や施設の利用状況等について話を伺った。

館内は事務室・展示室・倉庫兼工作室に分かれしており、展示室には立派に再生した家具類が整然と陳列されている。また古本のコーナーもあり1人3冊迄は無料で提供している。Tさんは元大工さん、4年前から当施設で家具類の修理再生を専門に行なっている方で、お年を

理一、中村稔彦の各先生方から懇切、丁寧でわかりやすいご指導を頂き深く感謝します。これを機に引き続き親睦会パソコンクラブ等で勉強し、仲間同士と伺ったところ68歳との由。勤務は原則として月10日、自宅から自転車で約30分かけ通勤されており。とても若々しく、きびきびした仕事振りが見ていて気持ち良い。工作室に入ると電動工具・鉋・鋸など工具類が沢山あります。その大部分がTさん自身のもの。鉋の削り具合があまりに見事なので、失礼とは思つたが値段を聞いたところ鉋は1丁2万5千円でここにある工具類の中では比較的安い方とのこと。さすがプロは使つてている道具も違うなど感心した。展示室には毎月30点ほどの家具類が陳列され、希望者には抽選(毎月第3火曜日)により有料で頒布される(但し、1人2点迄)。中には新品と思われる様なものもあり、良いものは当然競争率も高

所沢市では市民一人ひとりが夫々の立場で資源保護や環境保



(No.72よりこんな仕事こんな職場を改題しました)

（加藤記）

交流を重ね一日でも早く就労の場で活躍したいもので



全を考え、日常生活の中で実行してもらよう。ごみ減量のキーワード「4R」(Reduce(減らす)・Reuse(再利用)・Recycle(再生))を掲げPRに努めているとのこと。今回の取材を通じ生活の軌道修正を痛感すると共に、お忙しいところ親切に対応して下さったTさんに心から感謝し当館を後にしました。

例えば、遺言状を書いてあるか? 家族に知させていない借金はないか? それぞれの立場上のトラブル対処方法、預金通帳や印鑑、鍵の置き場所、死亡通知はだれとだれに出すべきか、などです。

また、デーケン先生は、長年に取り組まれてこられました。その重要な目標の一つに、愛する人との死別などによる悲嘆を乗り越えるための「悲嘆教育」があり、特に、「配偶者を失つた時に備える教育」は、今後ますます切実な課題となると強調されています。死をタブー視せず、身近な人の死については心の準備を整えておくべきでしょう。

それはまた、とかくマンネリズムに流れがちな家庭生活の中で、愛情を改めて確認する得難い機会にもなることを心にこめたいと思います。



家光廟・大猷院・戦場ヶ原をめぐる旅

毎年のお楽しみ行事として定着してきた、今年の会員親睦旅行は9月28～29の両日、栃木県鬼怒川温泉一泊で行われました。

早朝6時50分から、市内三方面をバス3台が走行して参加者を迎える。7時30分には旧宿舎前に全員が集合。参加者98名は、秋晴れに恵まれるなか、中二階化粧室付きデラックスバス3台に分乗しての大旅行団となり、出発しました。

高速道路に入るや否やリラックスマチした面々はカラオケで楽しんだり、お隣さんと歓談したり、旅行の雰囲気が盛り上がりました。

今回の旅行のメインは、世界文化遺産リストに登録(2000年1月現在158カ国で630カ所)されている「日本自然のほ



院廟「竜宮門」(名「竜宮門」)で、この扉の向こうに家光公が、東照宮に眠る家康公に向かって、安置されていました。金

知りました。金と黒と赤の縁取り、堂々たる本殿の風格。色彩の美しさが常緑樹に囲まれた静寂さと共に印象

余人の立ち入りを拒んでいた聖域が350年目にして、初めて期間限定(本年4月21日～11月30日)で封印が解かれ、扉が開かれたのです。

わくわくした気分で階段を昇ること92段で「夜叉門」に到着、さらに60段昇ったところが大猷



施設をよそに、鬼怒川温泉に向かいました。立ち寄ったのは、宿近くの「TEPCO鬼怒川ランド」。そこでは水力発電や電気について、楽しみながら、学ぶことができました。みんな学生に戻ったような姿に見えました。

4時頃、宿泊先である鬼怒川「御苑」に到着しました。いよいよ待望の宴会へ。高野理事長の挨拶、続く乾杯飲むほどに、歌うほどに盛り上がり、望外のショーも加わり、充実した夜の部を楽しみました。

帰路はまた、疲れも見せず、バスの中は美声の渦。子守り歌代わりに眠つたという人はほんのチラホラ。余力を残してのご帰還でした。

特別なトラブルもなく、予定通り午後6時30分に無事帰着できました。縁の下で働いて下された事務局や役員の皆様に感謝申し上げます。

下野名産の「たまり漬け」「ろ

ばた漬け」の買い物(塩分控えめですよ。)に始まり、次いで、第二いろは坂を越えて中禅寺湖へ。中禅寺で立ち木観音などを参拝したあと、男体山の中腹を登りながら、車窓から中禅寺湖や戦場ヶ原を望見しました。光

街道を北進、街道沿いにある日光ワンニヤン村や、日

登りながら、車窓から中禅寺湖へ。中禅寺で立ち木観音などを参拝したあと、男体山の中腹を

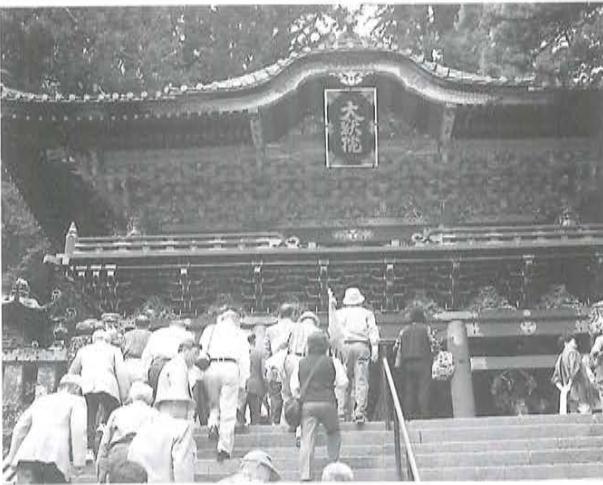
登りながら、車窓から中禅寺湖へ。中禅寺で立ち木観音などを参拝したあと、男体山の中腹を

会員親睦旅行に参加して

望月 和明

9月28日朝は雲一つ無い晴天に恵まれ、総勢98名が3台のバスに分乗して一路本日の第一の目的地日光へ向けて出発しました。途中の車内では好きな飲み物で喉を潤してから早くもカラオケ大会が始まり、日頃どこで鍛えているのか皆さんそれぞれ自慢の持ち歌を情緒タップリに披露されるのには感心しました。

さて、宿泊先の旅館に到着後温泉で疲れを癒してから楽しみの宴会です。山川次長の名司会で、御馳走を前に酒もすすみ歓談に花が咲き、余興はカラオケ、詩吟、当て振り等、まさにシルバーパワー全開の盛況で時のたつのも忘れる愉悦の一時でした。



翌日は奥日光中禅寺湖、湯滝、湯の湖、金精峰を経て吹割の滝など水に縁のある名所を訪ねて帰つて来ました。この旅行では単に観光というだけではなく、宿泊先や車中では初めてお

会員親睦旅行会計報告

<収入の部>

摘要	金額	備考
会 費	1,889,000	会員及び引率者96名分負担金(保健婦除く)
センター負担金	199,197	バス代等一部負担金
祝 金	53,000	高野理事長、秋山・兼松両副理事長、澤口・島・田中・岸・渡辺・佐藤理事、和田・藤吉保健婦、矢島専務
そ の 他	149	前年度繰越預金利息
合 計(A)	2,141,346	

<支出の部>

摘要	金額	備考
宿 泊 費	837,900	8,550円×98名
昼 食 費	308,700	1,575円×98名×2日
見 学 料	114,660	大猷院、中禅寺参拝料1,170円×98名
車 内 飲 食 物	47,894	つまみ・車内飲み物
宴 会 費	137,492	鬼怒川「御苑」
有 料 道 路 等	75,300	有料道路及び駐車料
旅行傷害保険料	19,600	200円×98名
乗 務 員 謝 礼	24,000	3,000円×8名
乗 務 員 宿 泊 費	45,000	7,500円×6名
バ ス 借 上 料	519,750	3台分
雜 費	11,050	写真代等
合 計(B)	2,141,346	

収支差額(A-B) 0円

(社)所沢市シルバー人材センター事務局

会いした方のご紹介をいただいたり、また仕事のご苦労話や地域ボランティア活動の状況など貴重なお話を伺うことができ、誠に有意義な旅行でした。では又お会いする日まで皆様お元気で。

最後になりましたが今回終始お世話をいただいた事務局の皆さんに心から御礼申し上げます。



安全就業の確立を目指して

「平成十一年度安全講習会開催」

会員安全就業推進委員会 伊藤政一

就業形態が「請負・委任」契約なので雇用関係がないので労災の適用もなく、シルバー傷害保険は適用になるが、十分な注意が必要である。され、改めて安全就業推進へ向けての再確認を行った。

猛暑の続く8月4日、財團法人埼玉県高齢者生きがい振興財団主催による「安全講習会」が所沢サン・アビリティーズにて開催され、12市町より各シルバー人材センター等の職員及び会員参加により熱氣ある講習会が実施された。

健康相談室より

保健婦

和田喜美子

す。

カルシウム

をたくさん含む食品として

は、牛乳・乳製品(チーズ・ヨーグルト等)大豆・大豆製品(納豆・豆腐・高野豆腐など)小魚類(ちりめんじやこ・桜えび・ししゃも・めざしなど)海草類(昆布・ひじき・わかめ・もずくなど)が上げられます。その他小松菜・京菜などもカルシウムを多く含みます。毎日牛乳を1~2杯飲んで月一回は血圧を計る様にします。

す。

かき・ほうれん草・ご

ま・ひじき等も合わせてとるには「適度な運動」が必要です。よく歩き体を動かすことをおすすめします。また「日光浴も必要」です。適度に日光に当たることで体内でビタミンDが合成されカルシウムの腸からの吸収を促し、さらに骨の代謝をよくします。

す。

かき・ほうれん草・ご

ま・ひじき等も合わせてとるには「適度な運動」が必要です。よく歩き体を動かすことをおすすめします。また「日光浴も必要」です。適度に日光に当たることで体内でビタミンDが合成されカルシウムの腸からの吸収を促し、さらに骨の代謝をよくします。

す。

かき・ほうれん草・ご

ま・ひじき等も合わせてとるには「適度な運動」が必要です。よく歩き体を動かすことをおすすめします。また「日光浴も必要」です。適度に日光に当たることで体内でビタミンDが合成されカルシウムの腸からの吸収を促し、さらに骨の代謝をよくします。

三、高齢者の交通安全について
(実技)

埼玉県警察本部交通企画課によるビデオの視聴と講演があり引き続き参加者全員による自転車実習訓練を実施し、有意義のうち講習会の幕を下ろした。

一、安全就業について(講義)
平成11年度の全国の重大事故は26件発生しており、そのうち、就業中が11件(死亡)、就業途上が15件(死亡13件・入院2件)で、前年度と比較して4件増えている。また、埼玉県の傷害事故は就業中268件(死亡2件)、就業途上104件(死亡1件)計372件発生しており前年度と比較して14件増加している。ともに増加傾向にあり、今後安全対策の強化が望まれる。安全就業は安全委員会を中心組織的に取り組み、常に「安全はすべてに優先する」という心構えが会員の一人ひとりの自覚と実行に必要である。また、センターの

今年の夏は異常に暑い日が続きましたが夏バテは治りましたか? 食欲の秋を迎えて又生活習慣病を心配しなければならなくなりました。

今回は、「骨粗鬆症の予防」についてです。中高年女性は女性ホルモンの減少もあってカルシウムの吸収率が悪くなり骨量が少なくなつて骨粗鬆症が起ります。予防には「まず、カルシウムをたっぷり

摂りましょう。ふだんの食事から上手にとることが第一で

毎月一日の「午後」相談室に居ります。

俳句

渕江悌次(悌子)

測量士睨む三脚日脚伸ぶ

猛犬にあわて踏みたる犬ふぐり

桔蓮の水面さわがす鯉の群



短歌

小山茂

意図せずに脳裏に浮かびし良き表現
書きとめぬうちに消え失せにけり

大空を斜めに横切る雁の群

黒くて長い線を描きつ

お知らせ

会員作品展に多数の応募を!

センターでは昨年に引き続き会員作品展を、左記により盛大に開催致します。日頃からの作品を全会員1点以上応募していただきたくお願い致します。

(島 記)

期日 平成13年1月下旬
会場 調整中

作品 絵画、写真、書、陶

芸、編物、手工芸、盆

裁、その他

提出期限 平成13年1月19日
尚、日時、会場については決
定次第お知らせ致します。

未就業会員の方々へ

今回、今年度一度も就業されていない方には、先日葉書で講習のご案内をさせていただきましたが、今後も就業拡大に努めて参りたいと思いますのでご協力をお願い致します。

◆ 大自然の微妙な変化に感嘆し、時を忘れ友と語り合う62歳。この度、広報部会の一員として当広報紙の編集に携わることになりました。微力ながら紙面の充実に精一杯協力して行きたいと考えております。
(加藤)

健康相談日
11月2日(木)午後
12月4日(月)午後
12月25日(月)午後

◆ 今は亡き五社前広報部長に背中を押されて、新年度から広報部入りしました。6月の初広報部会で、たった一回、警咳に接したきりで、お別れになってしまった。残念です。ご遺志を次いで、「みんなに、読んで貰える広報紙づくり」を課題にしたいと思っています。
(島)

あとがき

◆ 新たに部会員としてお迎えすることが出来ました。事務局職員(2名)のご協力を得ながら紙面の刷新、新企画等を検討してまいりたいと思います。会員皆様からのご寄稿をお待ちしています。(三田)

PRのページ

シニアワークプログラム

ビルクリーニング講習を所沢で開催！

この度、所沢市シルバー人材センターでは、財団法人埼玉県高齢者生きがい振興財団が主催するシニアワークプログラム「ビルクリーニング講習」の開催にあたり協力受託することとなりました。

シニアワークプログラムとは、近年高齢化が進む中、日本経済の活力維持を目的に、健
康な高齢者の就業意欲と長年にわたり培ってきた知識や経験を活かした労働を通じて社会を支
える側に回っていただくため、国(労働省)が各都道府県のシルバー人材センター連合に委託し
て実施している事業です。埼玉県では、財団法人埼玉県高齢者生きがい振興財団(埼玉県シルバー
人材センター連合、以下財団という)が受託しています。

委託を受け財団では、各種講習を企画・実施しています。

この**講習会**は、働く意欲のある高齢者の方々が積極的に社会参加できるよう、業種に応じた基礎的な知識・技能を身につけていただくもので、埼玉県、埼玉県労働局、職業安定機関(ハローワーク等)との連携、事業主団体等の協力を得て、技能講習を行い、講習修了時には合同面接会を実施しています。事業主(企業)の皆様は、講習会を経て基礎知識・技能を身につけた人材を確保でき、新任育成に係わる各種技能講習経費が削減できます。また高齢者を雇用するにあたっては、各種助成金等が活用できます。

所沢市シルバー人材センターは、このような事業を活用し、豊富な知識・技能を持つ「シルバーパワー」の拡大を行っています。また現在、「シルバーパワー」へのご理解と就業機会拡大のため就業開拓専門員を設置し、事業主(企業)の皆様を訪問させていただいております。

当センターでは、会員登録している多くの方々の中から条件に合った方をご紹介しています。会員の就業に際しましては、センターとの請負・委任契約が基本ですが、財団では雇用のご相談も承っております。

人材確保をご検討の折には、当シルバー人材センターへご相談下さい。
よろしくお願ひ申し上げます。

ビルクリーニング講習内容

期　　日	11月6日(月)～11月15日(水)の8日間
会　　場	所沢市旧庁舎2階シルバー人材センター内会議室
合同説明会	講習修了者を対象に最終日(11月15日)ハローワーク及び(社)埼玉県ビルメンテナンス協会参画のもとに合同面接会を実施します。
主　　催	財団法人 埼玉県高齢者生きがい振興財団 浦和市上大久保519 浦和大久保合同庁舎内 TEL048-855-0200

豊かな経験社会のために
社団法人 所沢市シルバー人材センター です

所沢市宮本町1-1-2(旧市役所庁舎2階)
電話 928-8695 FAX 924-0630